

伝統文化演習A I

科目ナンバリング JLT-305

選択必修 2単位

コネ-エウアスウエトラナ

1. 授業の概要(ねらい)

この演習では、現代にいたるまでの様々な文化に着目しそのルーツと発展を探り、色々なジャンルの文化について知識を身につけ、理解を深めていく。受講生は関心のあるテーマを自由に選び、教員が提示するやり方に沿ってレジュメを作成し、授業で口頭発表を行う。その発表に対し質疑応答を行い、さらに皆で議論するという流れをとっている。Semesterにつき、発表は最低一回行うことが条件である。

なお、個人発表は主であるが、全員が感心をもつテーマについて、グループ議論を行う予定である。

2. 授業の到達目標

- ・自分でテーマを選び、報告を準備することによって、レジュメを作成する能力を身につけること
- ・考えをまとめる能力・質問に答える能力・プレゼンテーション力を身につけること
- ・伝統的な社会や文化、現代との繋がりに関する知識を修得すること

3. 成績評価の方法および基準

平常点(授業への積極的な参加、予習、グループワークなど)50%、発表50%を合わせた評価

4. 教科書・参考文献

教科書

必要に応じてプリントを用意し配布する。

5. 準備学修の内容

- ・発表の事前準備(テーマ選定、参考文献の収集・整理、レジュメの作成)
- ・他の受講生が報告する予定のテーマに関する基礎的な情報を事前に調べる

6. その他履修上の注意事項

継続的・積極的な受講を期待する。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション 演習について・発表の割り当て
- 【第2回】 文化における研究方法 文献の探し方や発表の作法の確認
- 【第3回】 文化における研究方法 文献の探し方や発表の作法の確認
- 【第4回】 個別報告と質疑応答
- 【第5回】 個別報告と質疑応答
- 【第6回】 個別報告と質疑応答
- 【第7回】 個別報告と質疑応答
- 【第8回】 個別報告と質疑応答
- 【第9回】 個別報告と質疑応答
- 【第10回】 個別報告と質疑応答
- 【第11回】 個別報告と質疑応答
- 【第12回】 個別報告と質疑応答
- 【第13回】 個別報告と質疑応答
- 【第14回】 個別報告と質疑応答
- 【第15回】 総まとめ *LMSでのオンライン授業;掲載時期については授業内で告知する